



(第11期) まつもと子ども未来委員会市内見学の報告

8月1日(金)に、市内見学をしました。この日は、29人の委員、4人の大学生サポーターが参加しました。

1 市内見学のスケジュール

8:30	集合
	風穴の里(トイレ休憩)
10:20~ 14:00	上高地散策 バスターミナル(所長さんのお話) → 田代橋 → ウェストン碑 → 昼食 → 河童橋 → ビジターセンター
14:45 ~ 15:35	風穴の里 稲核風穴見学
16:45 ~ 17:30	松本城公園 打ち水大作戦

2 上高地見学

朝から天気が良く、山並みに青空が映える中、バスに乗って上高地へ行ってきました。上高地に行くバスの中では、いくつかのトンネルを通ったかクイズが行われましたが、あまりにもトンネルが多くて、「10個以上トンネルあったよ」と話していました。

(1) 自然公園財団 高山所長のお話

高山所長より、上高地を管理している自然公園財団のお仕事について話を聞きました。昔はゴミだらけだった上高地ですが、地元の人の協力で、今は観光地としてきれいな上高地が保たれているという現状について聞きました。

また、上高地の5つのルール(採らない、与えない、捨てない、持ち込まない、踏み込まない) + 2(乗り入れない、飛ばさない)の説明を聞きました。

野生動物についてもお話していただきました。上高地は、人がいるところに熊や猿が出てくることもあり、「野生動物にエサの味を覚えさせないで! エサをあげないことで野生動物は自然にある食べ物で生きていくことができる」という話もありました。



(2) ゴミ拾い

自然公園財団の高山所長より、「歩いているときにもしよかったらゴミ拾いにご協力ください」との話があり、やってみよう子は、ごみ袋をもらい、ゴミ拾いをしながら歩きました。

自然公園財団の方が常に行っている活動で、上高地はほとんどゴミがない状態でした。^{くつそこ}靴底のはがれたもの、^{くつした}靴下、お菓子などが落ちていて、こんなものが落ちていると報告してくれる子もいました。

足元に注目していたので、いろいろな虫や^{さる}猿の^{ふん}糞を見ることができました。



(3) 梓川



青く透き通った水が流れている梓川。梓川の^{りょうがん}兩岸を歩き、きれいな^{ふうけい}風景を見てきました。「川の水を触りたい」と^{きぼう}希望が出たので、歩いている途中で河原に下りて、川の水に^ふ触れてみました。

梓川の^{かせんしき}河川敷は白っぽく見える石が多く、天気が良かったため、太陽の^て照りが返しがすごい^{じょうきよう}状況でした。しかし、川の水は冷たくて気持ちよかったです。水はとってもきれいでしたが、川の水は赤くぬるぬ

るっていて、ぬるぬるすると言いながら^{さわ}触っていました。

大きな川に来るとやりたくなる石を投げての水切り。ここでも楽しそうに始める姿がありました。

(4) ^{かっぱばし}河童橋

上高地といえば^{かっぱばし}河童橋。「河童橋ってどこ？」と聞いてくる子がたくさんいました。^{じっさい}実際に河童橋に行つての感想は「人が多いね」「吊り橋で思った以上に揺れる」でした。写真で見たことのある河童橋と、実際に歩いて渡った河童橋は違っていたようです。河童橋につく頃は、雲が増えてしまい、河童橋から山が見にくい^{じょうきよう}状況でした。

(5) しみずがわ 清水川

かっぱばし

河童橋よりビジターセンター側に、梓川に流れ込んでいるしみずがわ わ 清水川。湧き出した地下水がそのまま川となり流れています。この川の水が本当に冷たい。少し手を水につけただけでもキンキンに冷え、気持ちよい。というよりも痛いくらい冷たい。何秒間、川の水に手をつけていられるかゲームが始まりました。10秒でかなりきつい冷たさでしたが、30秒間挑戦している子もいました。



水が本当にきれいで、写真を撮っている子もたくさんいました。

川の脇にトリカブトが生えていて、「トリカブトだよ」と教えてもらおうと、「毒だ！」と言いながら写真を撮っていました。

(6) ビジターセンター

上高地の写真が飾ってあり、今回見るができなかったきれいな風景の写真をじっと見る姿がありました。風景を見ながら歩いてきたので、季節によって変わる山の姿を写真で見えていました。

(7) 山の日の碑「山と共に」

山の日制定の記念に上高地に作られた「山と共に」の碑。

案内をしてくれた高山所長がこの碑の設置に関わり作ったという話を聞き、みんなで記念撮影。



3 ふうけつ 稲核風穴

あずみ いねこきふうけつ 安曇地区の「稲核風穴」。

風穴の里から歩いて稲核風穴へ。ここは野麦峠の昔からある道になります。木陰を歩きましたが、暑い。

風穴の里の入口で、稲核生産組合の川上さんのお話を聞きました。

地域に根ざした場所であること、養蚕の卵の保存がされていたこと、食材の保存庫であること、昔から利用されてきて、集落の中

にも点在していることなどを聞きました。



話を聞いた後、実際に風穴の中へ。入った瞬間、子どもたちの想像を超えた涼しさを感じ、「これクーラーが利いてるの？」という子もいました。

この日は本当に暑かったので、自然の涼しさに触れ、大興奮。「すごいね」と言いながら体感していました。「こんなところがあるなんて知らなかった。おうちの人に教えてあげたい」と口々に話をしていました。

4 打ち水大作戦

「湧き水、井戸水」のグループから出てきた案で、市環境・地域エネルギー課、エコネット松本主催の松本城打ち水大作戦に参加してきました。

打ち水が楽しめるように、ペットボトルを加工して水鉄砲のようにしたり、ペットボトルのボーリングで楽しめるように準備をしていました。

水がたくさんまかれると、涼しくなっていくことを体感でき、また小さい子連れの観光客がペットボトルボーリングを楽しんでやっている姿がありました。終了後はエコネット松本の方々と片付けを最後までしっかりとできました。



関わってくださった関係者、各担当課の方、ありがとうございました。